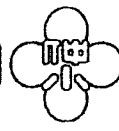


仲町だより



なか	よく
ま	なぼう
ち	からいっばい

練馬区立仲町小学校

心を豊かに

校長 澤井 英子

強い日差しに誘われ、農作業が始まりました。

低学年が種をまいた朝顔・トマト・オクラが芽を出し、農園では、さつまいもの苗を植えました。5年生のお米の学校も始まりました。心豊かに過ごす子供たちの様子をお知らせします。

【6年生の移動教室】

軽井沢は、木々の緑が様々に輝き、澄んだ空気に包まれ、雪渓を残した雄大な浅間山が見られる美しい季節でした。その上、毎日絶好の天気に恵まれました。また、ハイキングの途中で、ニホンカモシカに出会った人もおり、清流の冷たさや鳥の声に、心洗われる思いがしました。

都会の喧噪から離れ、のどかで、ゆったりとした時間が流れ、次々と新しい体験を積む子供たちの姿が素敵でした。

子供たちは、行動班や生活班でそれぞれの役割を果たそうと、真剣に取り組みました。「しおり」に従い、自分たちで判断し行動しようと、協力して助け合う姿が随所に見られました。それぞれが、自立に向けての確実な一歩を踏み出したものと感じています。

帰校式では、一人一人の顔が、一つのことをやり遂げた達成感に輝いており、充実した学習ができたことがわかります。

きっと今後の学校生活の中で、今まで以上にリーダー性を発揮してくれるものと期待しています。

【CO₂削減アクション週間】 4(月)～

昨年より、省資源・省エネルギーの取り組みを強化してきました。廊下の節電もその一つです。その甲斐あって、昨年度は年間8.3%削減できました。

この機会に、「水道の蛇口をきちんと閉める」ことも含め、子供たち自身がCO₂を減らすためにできることを確認し、削減の維持を続けて参ります。

ご家庭でも「テレビを見る時間を1日1時間短くする」など、できることから取り組みをお願いします。

【朝の挨拶】

「挨拶運動」は、年間を通して心掛けていますが、特に春・秋には、計画・代表委員会の子供たちが、たすきを掛け、校門にずらっと並び、朝の挨拶運動をしています。

校門を通る子供たちも、笑顔で挨拶する姿は、心温まるものです。「挨拶は人を大切に作る心の表現」と折に触れ指導していますが、なかなか定着しないのが現状です。

ご家庭でも一声かけていただき、日常的に挨拶の音が響くことを願っています。

【天体ショー】

5月21日の金環日食に続き、4日には部分月食、6日には金星の日面通過と、惑星のドラマが続きます。宇宙は、最も身近な自然の一つ。空を見上げていると、心が穏やかになるとも言います。

自然の変化を肌で感じられるこの機会を捉え、宇宙に興味・関心が持てることを願っています。

【道徳地区公開講座】

9日(土)

人とのかかわりを大切に、一人一人が自分を振り返る時間として、授業を公開します。公開講座では、5・6年生にSST(ソーシャルスキルトレーニング)として、聞き方や見方、自己表現についてご指導いただいた斎藤富由起先生のチームに、ご講演をお願いしました。

お子さんとのかかわり方など具体的なお話が伺えるものと存じます。

多数の皆さんのご参加をお待ちします。

【練馬区一斉防災訓練】

15日(金)

東日本大震災を受け、大地震で交通機関が麻痺したことを想定しての引き取り訓練です。

実際に即した引き取り状況の把握が目的ですので、お仕事などは、平常通りでお願いします。(詳しくは、別紙にてお知らせします。)

【お知らせ】

○少人数算数担当の青野先生が、中旬からお休みします。授業は校内の先生方で補完します。

○教育実習生が18日から3週間来校します。3年1組を中心に、全校で勉強します。